

## 委 員 会 議 事 録

2018 年06月22日 (水)

会議名称: 第10回奉仕プロジェクト委員会      会場: 割烹・勝浦      時間18:00～20:30

|         | <p>出席者 (敬称略)<br/>山本・上條・三宅・上野・本郷・始関</p> <p>欠席者 (敬称略) 山内・福原・津留・高澤・齋田・蔵内・松浦</p> <p>司会 上條委員長</p>  |
|---------|---|
| テ ー マ   | 議 事 内 容 及 び 結 果   |
| 上條委員長挨拶 | <p>本日、市原中央高校 I A部の例会に出席し、新入インターアクター17名のユニフォームを手渡してきました。台湾震災見舞金の寄付先について、両国のインターアクター同士で話し合ってきましたが、思うような寄付先が見当たりません。石井顧問教師も昨年11月に台湾訪問しておりますので、同先生より台湾のロータリアンへ寄付先紹介の連絡を取るよう依頼しました。次年度にまたがるかと思いますが、寄付先が決まりましたら、私が責任を持って送金しておきます。</p> <p>この I A例会には次年度奉仕 P 委員長・平野さんも同行してくれましたが、今年夏の P J R C 訪問学生が2名しか希望者が出ず、この2名は昨年12月の P J 学生受入をした家族であり、そうなりますと来年冬の P J 学生受入のホストファミリーに不自由することになります。平野委員長が対処策を考えるでしょうが、ご協力の程をお願いします。</p> <p>以上で今年度の奉仕 P 委員会プログラムは全て完了となりました。後は年度報告書を取りまとめるのみとなりました。今夜はこの一年間で実施したプログラムを振り返り、反省すべき点は反省して記録に残し、次年度以降のお役に立ててもらいたいと思います。</p> <p>(山本会長) 今年、数々の奉仕プログラムを当委員会が一手に行っていたいただき、例年に勝る成果を上げて頂いたと思っています。上條委員長を初め、各プログラムをご担当頂いた委員の皆さんに感謝申し上げます。</p> <p>(上條委員長) 先ずは秋・春2回の挨拶運動を担当された三宅さんから、感想を聞かせて下さい。</p> |
| 挨拶運動    | <p>(三宅委員) 9月4, 5, 6, 7日と5月8, 9, 10, 11日の2回、姉崎・五井・八幡・牛久駅にて挨拶運動を実施しました。前年以上の参加者が協力してくださいました。今年5月の運動には挨拶標語を記載したティッシュペーパーを配布しました。市原市長を初め参加団体(約50件)に礼状配布も終わり、資料は次年度担当の山内会員へ引継ぎ送付してあります。</p> <p>(上條委員長) 地域住民の皆様から、当イベントの高評価を沢山頂いております。三宅リーダーを中心に委員の皆様に変な協力を頂きました。また、多くの会員の出席を頂き、感謝しております。</p>   |
| 地域貢献基金  | <p>(本郷委員) 今年度は「桜さんさん会」と「報徳会・内田未来学校」の2団体に地域貢献基金を授与したのですが、「桜さんさん会」の草刈には私も草刈機持参で参加しました。20名ほどのボランティアの皆様が集まり、皆さん、はつらつと作業に取り組んでおられるのには感心しました。また、これらボランティアの皆さんの内、5名を5月23日の例会に招待し、感謝状を進呈しました。「報徳会」については上條委員長が訪問してくれています。</p> <p>(上條委員長) 「報徳会・内田未来学校」には10月21日の「あんどん祭り」に私が出席してきました。地元住民とじっくり話し合う機会に恵まれ、市原市宿地区の歴史や文化を伺いました。鎌倉時代から続く文化を継承してもらおうお手助けが出来たことを嬉しく思います。</p>  |
| 剣道大会    | <p>(上野委員) 私よりも福原さん、上條さんにご尽力頂いたのかと思いますが、1月7, 8日に中学校剣道大会が行われ、日本各地からの参加者があって年々盛大になっているようです。</p> <p>(上條委員長) 私は1月7日に見に行ったのですが、会場にはロータリー旗が展示されていて、市原 R C が育ててきた市原市の地方大会がここまで大きくなって、全国区の大会になっていることに感激しました。</p>   |

|                |  |
|----------------|--|
| P J 交換学生受入     | <p>(上條委員長) 本日担当リーダーを務めていただきました蔵内会員がご欠席の為、私から述べさせていただきます。</p> <p>奉仕P委員会最大のプログラムとして、蔵内リーダーはRCPJの担当であるTeo Woon Hudとの打ち合わせに7月より入って下さいました。受入学生のホストファミリーを決定し、そのご家族に説明会を開催したり、受入期間中の旅程を組んで、担当者を決めたり、両国学生のメール通信を奨励して、事前の知り合いを深めたり、予算組みを行ったりして、12月18日～24日の受入に備えました。滞在7日間の各日別のプログラムに担当リーダーを決め、多くの会員の参加を要請し、クラブ全体で対処する事が出来ました。</p> <p>12/19 千葉観光：福原担当<br/> 12/20 市長表敬訪問と市原RC例会出席：山本会長・上條委員長<br/> 12/21 ディズニーランド：市原中央高校顧問教師<br/> 12/22 市原市内観光とインターアクターによるクラフト作り：岡本・川島会員<br/> 12/23 東京観光ツアー：三宅担当<br/> 12/24 さよならパーティー：始関担当</p> <p>予算も52万円を用意していたのですが、十分に枠内で消化する事ができ、今年5月の挨拶運動に挨拶標語を記したティッシュペーパー4千個を準備する事ができました。</p> <p>蔵内リーダーを初め、各旅程の担当リーダーの皆様が完璧な対応をして頂き、P Jの学生にも、市原中央高のインターアクターにも大変良い機会を与えられたと思っています。</p> |
| IA交流・台湾研修・RYLA | <p>(始関会員) 先ず台湾研修については地区の青少年委員会の対応に不備があり、その調整に手間取りましたが、2名の学生と石井顧問教師、それに上野委員が台湾へ研修に行くことができました。市原中央高校のIA例会には私と上條委員長が数回出席し、アクターとの交流を深めました。2月17, 18日に開催された地区主催のRYLAにつきましては会員の企業からの参加希望は無かったのですが、インターアクターから2名の参加希望があり、箕輪会員にロータリアン引率業務をお願いして、無事に終了しました。</p>   |
| IA年次大会         | <p>(上條委員長) このプログラムは西村年度に「IA年次大会ホスト・プロジェクトチーム」が結成され、箕輪チームリーダーの基で企画実行される予定でしたが、開催日が8月26日と今年度行事であったことから、私ども奉仕P委員会が全面的にバックアップしました。地区予算をオーバーして、地区青少年委員会より一部経費の負担要請がありましたが、市原中央高校が企画したフリー・ザ・チルドレン・ジャパンの協力を得て、ポスターセッション、フリーデジスカッション等の充実したIA年次大会を終了する事が出来ました。</p>  |
| 総括             | <p>(上條委員長) 今日は貴重な報告を頂き、ありがとうございました。このご意見・ご感想を基に今年度の奉仕P委員会年間報告書を作成し、委員皆さんにメール配信してご承認を頂き、山本会長へ提出したいと思います。</p> <p>委員の皆さんには一年間大変なご協力を頂き、感謝しております。</p>  |